

2023年4月18日

諸教会・伝道所の皆さま

日本バプテスト連盟
常務理事 中田義直

ウクライナ被災者支援募金への感謝

主のみ名を賛美致します。

2022年2月24日にロシア軍によるウクライナ侵攻が始まって1年2か月が経過いたしました。戦争の状況はいまだに終息せず、その影響は世界中に広がっています。今も続く戦争による暴力が一刻も早く終息するように祈ります。この戦争による被災者支援のため、諸教会・伝道所の皆さまに募金を呼びかけさせていただきましたが、23年3月末をもって献金の募金を終了いたしました。お預かりした献金は総額6,878,831円となりました。全額を世界バプテスト連盟（BWA）へ送金いたします。献金はBWAからヨーロッパ・バプテスト連合（EBF）に捧げられ、ウクライナとその周辺のバプテストによる救援の働きに用いられています。

～EBFホームページより～

戦争が始まって以来世界中から570万ユーロ（8.6億円）以上の寄付が寄せられ、強力で前例のない連帯の証となりました。このような厚意により、緊急のニーズに対する初期対応をしっかりと行うことができ、今後数ヶ月の間に配布するための備蓄を蓄えることができました。さらにEBFは、厳しい冬の間、ウクライナとその周辺での冬対策プロジェクトを支援することができました。皆様の継続的なご支援により、今後数ヶ月間の活動が可能になります。これらの寄付金は、EBFを通じて、ウクライナでの直接対応と国境を接する国々での難民支援プロジェクトに分配されます。国外に逃れた国内避難民や難民のために、食料、衛生用品、医薬品、発電機、ガソリン、毛布、枕、必要な物品を購入するために役立てられ、困難な冬の間、この地域の多くのバプテスト教会でシェルターや住宅宿泊施設の運営継続に用いられます。（ウクライナレポート2023年2月10日抜粋）

<https://www.ebf.org/post/ukraine-brief-update-as-of-10-february-2023>

また戦争が始まって1年を迎えた2023年2月24日に、BWAではStanding Together with Ukraine（ウクライナとともに立つ）とした祈祷会がもたれ、BWA総主事やウクライナ近隣の教会の働きに関するレポートと祈りの集会の様子をYouTubeで視聴することができます。連盟ホームページに日本語訳を掲載していますのでご参考ください。https://www.youtube.com/watch?v=xITNaJbTOZY&t=292s

諸教会・伝道所の皆さまの祈りとお捧げをこころより感謝申し上げます。

未だ止まぬ戦争の終結と、人々の命が守られるように、また被災された方々の生活の再建のためにお祈りいただければ幸いです。